

平成31年4月20日発行

こくど会 会報・第118号



平成30年度定例懇親会より

1. お知らせ
 - (1) 東証一部上場のお知らせ P.2
 - (2) 令和元年度懇親会のお知らせ P.3
2. こくど会定例懇親会
 - (1) 会長あいさつ P.4
 - (2) 来賓あいさつ P.5
 - (3) 懇親会報告 P.7
3. 活動報告
 - (1) 各地の活動..... P.9
 - (2) クラブ活動 P.10
4. 会員だより
 - (1) 慶弔関係 P.12
5. 会社情報
 - (1) 機構改革..... P.12
 - (2) 役員人事異動 P.13
 - (3) 「つくば未来センター」ウェブサイト開設」・・ P.17
6. その他
 - (1) 2017年度決算報告 P.17

1. お知らせ

- (1) 日本国土開発株式会社は、本年3月5日に東証一部に再上場しました。
朝倉社長より、こくど会会員へ下記のメッセージを頂きました。

こくど会 会員の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、当社は2019年3月5日に東京証券取引所市場第一部へ上場いたしました。

これまで当社を支えてくださった国土OBの皆様にも心より感謝申し上げますと同時にこれからも末永く、御厚情を賜りますことをお願い申し上げます。

今から20年前、当社は会社更生法を申請しました。総合建設会社として繁栄のみならず困苦の時代も経験し、国土OBの皆様にも大変ご苦勞をおかけした時代がありました。

この事件は一時も忘れたことはありません。毎年創立記念日には当社が進むべき道を誤らないようにするため、創業の精神、忘れてはならない教訓、当社の歩んできた道のりを振り返り社員に伝えるようにしています。

この度、上場に際して日経新聞一面に「Move Everything」というメッセージを発信致しました。



これは、全社員が、「あらゆることに挑戦し、動かしていく」との思いを共有し、「わが社はもっと豊かな社会づくりに貢献する」という企業理念に基づいて行動するという決意を表したものです。

足元の業績は好調ではありますが、現在、建設業界は大きな転換点を迎えております。上場した今、当社はITとマシナリーとの融合に投資し、それを武器として建設の新たな市場の創造、つまり「Move Everything」を実現し、「強く優良な企業」を目指して参りますので、国土OBの皆様におかれましては、当社の成長をご支援、ご期待頂けますよう、今後とも、宜しくお願い申し上げます。

2019年4月吉日
日本国土開発株式会社
代表取締役社長 朝倉 健夫

(2) 令和元年度懇親会のお知らせ

特別企画 Pole Dance Performer 「千春」chiharu
抽選会 全員に景品が当たる抽選会を実施します。
日時 令和元年6月8日(土)12時より
場所 アイビーホール青学会館
会費 3,000円

キャンペーンのお知らせ

- 女子割 OG参加者は50%割引で1人1,500円
- 夫婦割 OB、OGのご夫妻が参加される場合、お二人で3,000円
- 介助割 ご高齢の方やお体の不自由な方に付き添われるご家族の方はお二人まで無料とさせていただきます。

お申込み・お問合せ先

同封のはがきまたはメールにて参加者氏名、生年月日をご記入の上なるべく5月中にお申し込み下さい。複数名まとめてお申し込み頂いても結構です。

抽選会の景品をご提供していただける方、5月中に下記宛連絡下さい。

担当 石崎茂民 TEL090-9290-3322
メールアドレス kanji@kokudokai.com



会場へのアクセス

東京メトロ表参道駅 B3出口から
徒歩7分

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷4丁目4-25
電話 03(3409)8181

2. こくど会定例懇親会

(1)懇親会報告

2018年度懇親会は6月16日（土）12時より、アイビーホール青学会館2Fミルトスで開催されました。

前半は柴田幹事の司会で始まり、この一年間に亡くなった内藤実、木村久人、山崎宣三、伊藤喬、大橋良、荒谷啓吾、鈴木義隆、辻岡聡宏、横田稔、長島俊一（敬称略）の10名の方のお名前と、名古屋OB会で近年判明した奥澤實、高松欣一、奥村厚一、下垣朝次、小川修三、水本亘、池田功、彦坂幸男、奈良富雄、笠羽廸夫、黒川真生、大西登、堀口由美雄、村上隆、荒井晴夫、渋谷勝弘、西本長次、北森幸一（敬称略）の18名の方のお名前が読み上げられ黙祷をささげました。

続いて、恒例の会長挨拶と来賓を代表して、朝倉社長よりご挨拶を頂きました。

(1)会長挨拶

■大竹康夫会長

本日は大勢の方にご出席頂きありがとうございます。本社からは朝倉社長以下8名ご出席頂いております。それと今日は女性陣が7名もご出席頂き、誠にありがとうございます。

今、テレビでは、米朝首脳会議が朝から夕方迄どのチャンネルでも放映しています。私もずっと見ていますが、今まであれだけ罵倒した相手に対して、大変信用できる人間ということを出しています。このような人間が果たして交渉できるのかと危惧しています。全然謝罪の言葉もなしに、急に変わるような人間を私は信用できません。非核化それとミサイルの開発中止、それから人権問題、日本にとっては拉致問題がありますが、これを何とか時間をかけてでもクリアしないといけないと思っています。あとは、米朝首脳健康状態が気になります。金正恩氏があれだけ太っていると、いつコロッと行くかもわからない。コロッと行った場合はクーデターも有り得るのではないかという気がします。元気な状態のときに交渉の筋道が上手く行くように望んでいます。もう一つ私が懸念していることは、私は安倍首相3選には反対でしたが、これが3選のいい口実になっている、助けになっているような気がします。名分を引っ提げて3選をすることが既成事実のように見られている。大義名分で、拉致問題解決ということで大手をふって



3選がされるのではないかという気がしています。今日の新聞でもそうでしたが、所謂、力を頼りにやっているのが現状ではないか、それが見え見えのような気がします。

私ら中学の同期の集まりで数年前に東京オリンピックが決まった時に、皆東京オリンピック2020年、リニア新幹線2027年、これを目的に頑張ろうというのが合言葉でしたが、2020年はもう直ぐ来ますし、2027年のリニア新幹線開通、これまでは何とか頑張れるかな、後9年です。日朝関係はいい方向に向かうことは確実だとおもいます。あとは中国の問題がありますし、日本の軍事をどれだけ削減できるかが問題だと思っています。あと10年足らずですが、もうひとふんばり見届けたい、われわれが納得できる状態を見届けられればなという気が致しております。10年足らずですが、もうひと踏ん張り頑張って頂きたいと思います。今日はどうも有難うございました。

(2)来賓挨拶

■朝倉健夫社長

只今ご紹介に頂きました朝倉でございます。
昭和52年入社 of 土木系です、かなりの先輩の方もいらっしゃいますので、改めましてよろしくお願い致します。

わが社は会社更生法を申請してから今年が丁度20年になります。この20年を境に二度と潰れないようにしようというのを主眼に一生懸命やっております。10年前に非常に厳しい状況がありましたが、その後の震災復興を中心に業績は好調に右肩上がりとなっています。更生後は5月決算となっていますので、この5月で89期が締めましたが、この間の5期位は連続で右肩上がりとなっています。この前期の数字は、今年で創業67年になりますが、創業以来の営業利益になると思います。昔は売上高が3000～4000億という数字があった中での営業利益でしたが、今は売上高1000億で同様の営業利益ですので利益率は非常に良くなっています。世間に十分に自慢できる位のレベルの数字ではあります。

ただ、この数字は続かないということを社員に伝えております。5年後、10年後をどうするかということを課題の中心にしています。今、ここで緩めてしまうと、土木建築の市場はマーケットに左右されますので、オリンピック後に縮んでいくのではないかと、その時に更生法を申請した20年前を忘れないでやっていきたい。生き残っていくために、会社の中身を大きな改革をして、3事業本部という形にしています。土木、建築と開発という3本立てでそれぞれ



が責任を持って収益をあげていくという姿勢です。今のところ、それぞれプラス方向で営業利益を出している。そういった点が以前と違ってきています。

トピックスとしましては、建築が、かなり収益を上げるようになっていきます。大きなニュースでは、大阪で超高層の建築を準大手クラスに優る位のレベルでやっています。3月に竣工引渡した案件は100億を超えていました。今年も関西電力様直系の関電不動産様、住友商事様、パナソニックホームズ様の共同事業体から単独で58億の超高層建築を施工しています。少し前であれば考えられない状況になっていて、大阪（西日本）だけで超高層案件を4本やっています。土木に比べると建築がどんどん急に伸びてきている。この原因は、工藤社長のときに東海興業さんの社員がわが社に入って頂き、やはり建築の東海興業さんが非常に頑張っておられます。残念ながら、東京地区はほとんどそういう方がわが社に来てくれなかったということがあり、建築の中では東京が一番稼いでいたが、今は東京の建築が遅れている。大阪についてはあのエリアで超高層をあれだけやっている建築の会社は竹中さん、大林さんなどほとんど大手さんである。わが社が4本もやっているというのは自分にとっても非常に驚きである。良くここまでなったものだなと思う。このまま東京も大阪並みの建築になれば恐らく大きな成長をして建築の中でゼネコンとしての地位を確立できるのかなと思います。数値を気にされる方もいらっしゃると思いますが、1000億は受注も完工高も超えています。連結でも創業以来の初めての経常利益となります。皆様方にこういうニュースを続けられるように頑張らないといけない。来年はかなりピークアウトし、かなり震災復興に頼っている利益が落ちてきますが、それでも50億から100億に近いレベルを維持できるのではないかな。体質の改善や組織改革をやっていますが、この数年で、あと10年20年生きれるかどうかはきまるのかなという覚悟でやっています。

こういう会がずっと継続できるように我々も頑張らないといけない。他の傾いたゼネコンには色んな資本が入ってきて、熊谷さんは住友林業さん、鴻池さんはセキスイさん、佐藤工業さんは川田工業さんと提携しています。当社は単体で資本は一切入っておりません。これを続けるためにここで体力強化をしなければいけない。

あと、トピックスとしては発電事業として80メガ（8万キロ）ワット相当の発電所のうち、30メガ（3万キロ）ワットは売電で収入を得ており、あと50メガを宮城県松島で許可がおりています。

ということで、今元気になっておりますけどもこれから将来に亘って、さらにこれが続けられるように頑張りますので、是非皆さんの応援をお願い申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

(3)懇親会

恒例の最年長者（今年は北村信雄さん 82 歳）の音頭で乾杯が行われ懇親会が始まりました。

後半は松倉幹事の司会ですすめられ、恒例となっている催しは、「石黒サンペイのお笑いライブ」が行われ、笑いを集めて盛り上がりました。



今回初参加の OG、伊藤（新井）テル子、北村（金子）洋子、高井節子、田中（林）八州子、西岡（吉田）時子、深沢（鹿島）富士子、中堀明美（敬称略、
（）内は旧姓）の 7 名が自己紹介を行いました。



今回初参加で新たに幹事となる石上明、永井直人（敬称略）の近況報告と挨拶があり、続いて同じく新幹事の坂口干城さんから挨拶がありました。



今回で長年して頂いた幹事を退任される柴田幹事より挨拶があり、同じく退任される苧坂幹事より退任の挨拶と手締めで終了。最後に恒例の集合写真を撮影した後、解散となりました。



懇親会スナップ写真



3. 活動報告

(1)各地の活動

■JDC 東京圏 OB 連絡会懇親会

3月9日（土）午後1時より新宿喜楓ビル4F コンベンションルーム AP 西新宿において恒例の懇親会を開催しました。今年は本社朝倉社長他を含め、77名が参加しました。

■横浜国土会総会及び懇親会

平成29年11月17日（土）12時より横浜市中区の「プリーズベイホテル」で横浜国土会総会及び懇親会が行われ、横浜支店岡崎支店長を含め23名が参加して楽しい時間を過ごしました。



■国土札幌会

国土札幌会が平成30年5月26日（土）17時30分から「ホテルマイステイ札幌中島公園」で開催しました。現役の松原営業所長、岡野工事部長を含めて20名が参加しました。

■国土広島OB会

平成30年5月27日（日）ホテルニューヒロデン（広島市南区大須賀町14-9）において第18回（平成30年度）国土広島OB会の総会、懇親会を開催し、42名が参加しました。尚、総会において、下記のとおり役員が改選されました。

会長	山根 和信（新任）
副会長	新谷 千栄子（留任）

副会長	井上 敏章	(留任)
副会長	大屋 弘司	(新任) (事務局)
理 事	岡本 信光	
理 事	野崎 高	
理 事	吉岡 妙子	
顧 問	岡崎 哲二	
事務局	大屋弘司、平田強、金弘嘉昭、竹内聖子	



(2) クラブ活動

■ 囲碁クラブ

① 例会

平成30年8月4日(土)12時より、歌舞伎町の碁席秀策で行われました。参加者は野村、佐藤、今井、田邊、苧坂の5名でレーティング戦を行い。恒例の居酒屋いさみの反省会へと続きました。

日程変更後、最初の囲碁クラブは12月5日(水)に開催しました。平日開催の為か日中は客が少なくゆったり席がとれ、快適でした。参加者は久しぶりに横田さんが復帰。野村、今井、田邊、苧坂の5名で熱戦が繰り広げられました。恒例の反省会もいつもどおり生ビール無料券を手に居酒屋いさみへ直行。美味しい料理を堪能して山塊しました。

② 囲碁クラブ 夏季合宿

恒例となりました夏合宿。今年も北杜市の北村邸でお世話になりました。参加者は今井、田邊、村田、苧坂の4名に北村さんも参戦。戦績は村田さんが頭一つ抜け出し 他の4人はほぼイーブンと円満な結果に終わりました。

毎回のお楽しみは食事。その一部をご紹介します。夕食は名物の馬肉と海の無い山梨でなぜか新鮮な海鮮盛り合わせ。先付と翌朝のサラダはすべて北村ファームの新鮮野菜。北村さんの腕の見せ所。様々な味付けを堪能しました。銘酒にうまい肴。宴席はもりあがり、最後は遡ること 50 年前の管理専門職制度の是非をめぐり深夜まで大激論。それもあつてか



対局数は半減、各人5局程度。例年酒盛となる帰路ではさすがの酒豪を自負する名人もお疲れモード。帰路用の酒とつまみはみやげと化し、静かに帰路につきました。

■ 鎌倉散策(横浜OB会)

第11 回目の鎌倉散策は、平成 30 年 4 月 20日(金)に開催。【鎌倉十三佛巡り】の結願となる最終回となりました。『極楽寺』は鎌倉では珍しい真言律宗の寺院です。境内には『忍性』が薬作りに使ったとされる石鉢と石臼があります。また、北条時宗が植えたとされる珍しい『八重一重咲分桜』があります。一本の桜の木から八重の花と一重の花



が咲く珍しい桜で、京都では『御車返し』の桜ともいわれる鎌倉材木座の桐ヶ谷が原産の桜(桐ヶ谷桜)です。

第12回目の鎌倉散策は、平成30年11月28日(水)に開催。鎌倉二十四地蔵尊巡りのスタートを祝うような小春日和の一日です。今日は北鎌倉駅から鎌倉駅に向かうコースとなり、少し長丁場ですが元気に出発。まずは鎌倉五山の一つである『圓覺寺』からです。鎌倉では台風による塩害で至る所で樹木の葉先が枯れたりしたのですが、奥まった場所や建物などで守られた場所の紅葉は綺麗でした。



4. 会員だより

(1) 慶弔関係(平成29～30 年度)

謹んでお悔やみ申し上げます。

岩地 福次	平成 29 年 10 月 30 日	逝去 享年 91 歳
大橋 良	平成 30 年 1 月 1 日	逝去 享年 88 歳
荒谷 啓吾	平成 30 年 2 月 9 日	逝去 享年 85 歳
鈴木 義隆	平成 30 年 2 月 16 日	逝去 享年 71 歳
辻岡 聡宏	平成 30 年 2 月 27 日	逝去 享年 86 歳
中村 栄治	平成 30 年 3 月 15 日	逝去 享年 92 歳
横田 稔	平成 30 年 3 月 16 日	逝去 享年 88 歳
長島 俊一	平成 30 年 3 月 22 日	逝去 享年 71 歳
寺奥 武	平成 30 年 4 月 29 日	逝去 享年 75 歳
桜庭 次雄	平成 30 年 10 月 12 日	逝去 享年 73 歳

※訃報のご連絡は会社窓口まで。

宛先：日本国土開発株式会社総務部人事グループ

メールアドレス jdc.kokudokai@n-kokudo.co.jp

FAX 03-3403-9039

TEL 03-5710-5410

5. 会社情報

(1) 機構改革

(平成30年6月1日付)

- 目 的 ①各本部直轄組織とすることで事業本部制の強化を図る。
②組織の新設及び統廃合により機能及び指揮命令系統を整理する。

主な変更点

- ①-1 東日本支社、西日本支社を廃止し、東日本／西日本土木事業部・東日本／西日本建築事業部を新設する。
- ①-2 土木／建築事業本部管理部を廃止し、管理本部管轄として東日本／西日本土木・建築各事業部内に東日本／西日本管理部を設置する。
- ②-1 本社に働き方改革推進室を新設する。
- ②-2 管理本部に法務部を新設する。
- ②-3 東日本／西日本土木事業部に担当する地域毎、土木部・土木営業部・建築部・建築営業部を設置する。

(平成30年7月1日付)

管理本部に、新たに財務部を新設する。

(平成30年9月1日付)

- 1：請負事業以外の高付加価値事業を確立する目的で、つくば未来センターを本部格とする。
- 2：つくば未来センターにマシナリー事業部を新設し、海外事業部を土木事業本部より移管する。

(2) 役員人事異動

平成 30 年 6 月 1 日付

〔取締役 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
増成 公男	取締役専務執行役員 管理本部長兼法務部長	取締役専務執行役員 管理本部長

〔執行役員 就任〕

氏名	新役職名	旧役職
笹尾 佳子	執行役員 働き方改革推進室長	執行役員
松島 浩一	執行役員 建築事業本部西日本建築事業部 建築営業部長（大阪）兼大阪支店長	西日本支社 建築営業部長兼大阪支店長
佐々木 伸也	執行役員 土木事業本部東日本土木事業部 土木営業部長（東北）兼東北支店長	東日本支社 東北支店長

〔執行役員 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
田中 了	常務執行役員 内部統制推進室担当	常務執行役員 管理本部副本部長兼財務部長
林 伊佐雄	常務執行役員 ※経営企画室付国土開発工業(株)	常務執行役員 安全品質環境本部長
福間 和修	常務執行役員 土木事業本部東日本土木 事業部長	常務執行役員 東日本支社長

中島 明	執行役員 土木事業本部西日本土木 事業部長	執行役員 西日本支社長
曾根 一郎	執行役員 経営企画室副室長財務戦略担当	執行役員 経営企画室副室長
私市 和士	執行役員 建築事業本部東日本建築事業部 建築営業部長（東京）兼東京支店長	執行役員 東日本支社 建築営業部長兼東京支店長
山本 茂	執行役員 建築事業本部東日本建築事業部長	執行役員 東日本支社副支社長

平成 30 年 5 月 31 日付

〔執行役員 退任〕

氏名	現職
野村 茂生	常務執行役員 管理本部副本部長兼情報システム部長
生木 泰秀	常務執行役員 土木事業本部技師長
武山 卓也	常務執行役員 建築事業本部海外営業担当
赤神 元英	執行役員 土木事業本部付国土開発工業(株) ※平成30年6月1日付国土開発工業株式会社へ転籍

平成 30 年 7 月 1 日付

〔執行役員 新任〕

氏名	新役職名	旧役職
西川 哲夫	執行役員 管理本部副本部長 兼 財務部長	—

平成 30 年 8 月 1 日付

〔執行役員 新任〕

氏名	新役職名	旧役職
黒川 洋之	執行役員 経営企画室 副室長	—

平成 30 年 8 月 1 日付

〔取締役 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
上 嶋 健司	取締役 専務執行役員 建築事業本部長 兼 安全品質環境本部管掌	取締役 専務執行役員 建築事業本部長
竹内 友章	取締役 専務執行役員 土木事業本部管掌	執行役員 経営企画室副室長
曾根 一郎	取締役 常務執行役員 経営企画室長	執行役員 経営企画室副室長
井上 智	取締役 常務執行役員 関連事業本部長	執行役員 関連事業本部副本部長
西川 哲夫	取締役 常務執行役員 管理本部副本部長兼財務部長	執行役員 管理本部副本部長兼財務部長
竹下 雅規	副社長執行役員	代表取締役副社長副社長執行役員 安全品質環境本部管掌
戸谷 茂	専務執行役員 営業戦略担当	取締役 専務執行役員 関連事業本部長
山本 喜裕	専務執行役員 土木事業本部長	取締役 専務執行役員 土木事業本部長

平成 30 年 8 月 30 日付

〔取締役 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
上 嶋 健司	代表取締役 専務執行役員 建築事業本部長 兼 安全品質環境本部管掌	取締役 専務執行役員 建築事業本部長 兼 安全品質環境本部管掌

〔執行役員 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
草野 正明	専務執行役員 経営企画室つくば未来センター長	執行役員 経営企画室つくば未来センター

平成 30 年 9 月 1 日付

〔執行役員 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
横田 季彦	執行役員 土木事業本部付 福島エコクリート（株）	執行役員 経営企画室 エコクリートプロジェクト担当

平成 30 年 8 月 30 日付

〔執行役員 退任〕

氏名	現職
林 伊佐雄	常務執行役員 経営企画室付国土開発工業(株) ※ 平成30年8月23日付 国土開発工業(株) 代表取締役社長就任

平成 30 年 10 月 15 日付

〔執行役員 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
田中 了	常務執行役員 内部統制推進室長	常務執行役員 内部統制推進室担当

平成 30 年 12 月 1 日付

〔執行役員 新任〕

氏名	新役職名	旧役職
高野 匡裕	執行役員	—

平成 31 年 3 月 20 日付

〔執行役員 異動〕

氏名	新役職名	旧役職
黒川 洋之	執行役員 経営企画室副室長 兼 つくば未来センター副センター長	執行役員 経営企画室副室長

(3)「つくば未来センター」ウェブサイト開設

「つくば未来センター」(茨城県つくば市)のウェブサイトが開設されました。

<https://www.n-kokudo.co.jp/tmc/>

6. お知らせ

(1)2018年度収支決算書

【前期より繰越】	1,243,040円
【収入の部】	
総会会費	108,000円
特別会費(JDCより)	300,000円
その他雑収入	11円
収入計	408,011円
【支出の部】	
総会・懇親会費	495,545円
配送費・郵便代	360円
振込手数料	216円
支出計	496,121円
【翌期への繰越】	1,154,930円
ゆうちょ銀行 期末残高	1,092,435円
現金 期末残高	62,495円
(2019年3月31日)	

《こくど会連絡先・活動報告、寄稿文等の送付先》

〒168-0064 東京都杉並区永福2-37-32 松倉信行

メールアドレス kanji@kokudokai.jp